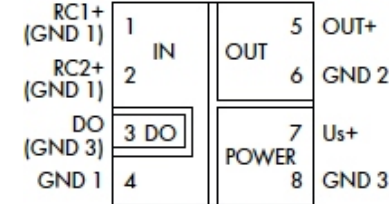


JUMPFLEX Series 857

ロゴウスキーコイル電流変換器
857-552



このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用いただく前に、必ず下記事項をご確認ください。

1. 安全に関して

- 1.1 概略
以下の点を必ずお守りください。
- 該当する規格、法令
- 取扱説明書(本書)
- 適合電線サイズ、むき出し長さ
- 電源を切ってから配線を行う

ご使用いただく前に、本製品に損傷が無いかご確認ください。損傷を見つけれられた場合はご使用にならず、弊社又は購入店にご連絡願います。取扱説明書を注意してお読みいただき、技術情報、法令に従ってください。
本説明書にて述べている製品の取り扱いには電気技術資格を持った作業者を対象としております。制御盤などの密閉された環境や、屋内環境以外ではご使用にならないでください。また、引火性の高い物の近くではご使用にならないでください。
密閉された環境以外、屋内環境以外、引火性のある環境で発生した損傷は保証対象外となる場合もありますのでご注意ください。

2. 製品概略
本製品はロゴウスキーコイルの変動電流から実効値 (RMS) を記録し、入力信号を標準アナログ信号へ変換し出力します。

- 特徴：
- ・ 様々なタイプのロゴウスキーコイルをサポート
 - ・ 計測方法はTrue-RMS (真の実効値)
 - ・ センサ取り付け時にブスバーを切断する必要無し
 - ・ コンフィグレーションはDIPスイッチ
 - ・ 出力信号切り替え可能
 - ・ 計測レンジアンダー/オーバーフロー、過電流表示機能
 - ・ 試験電圧2.5kVにて3方向絶縁 (EN61140準拠)

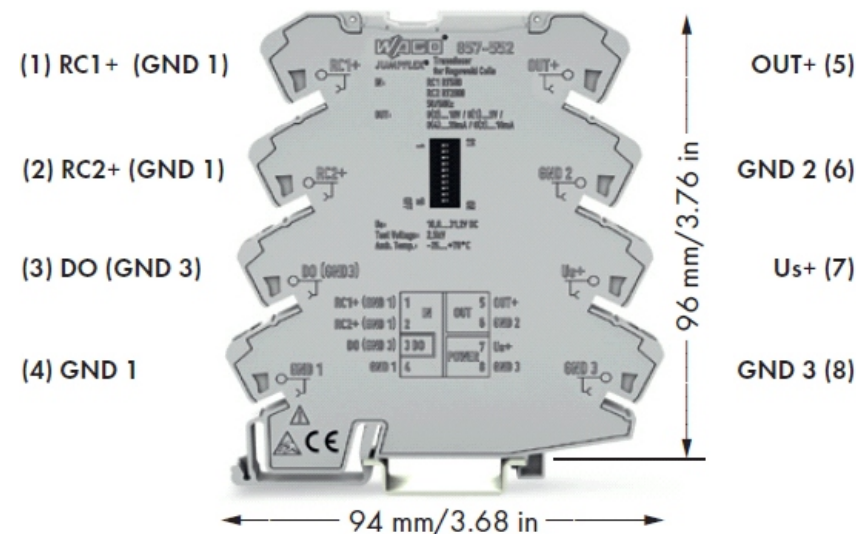
3. 取扱

配線は電源を切ってから行ってください！

注意：本製品は静電気放電により損傷を受ける可能性がありますので、十分な安全対策を行った上でご使用ください。

本製品はEN60715準拠のキャリアレールに取り付けられます。取り外し、移動には絶縁ドライバ(WAGO 210-619)を用います。
動作電源をコモニングする場合は859シリーズ用差込型ジャンパ(2極~10極)を用いてください。ジャンパは電線を接続する前に取り付け、完全に固定されるまで押し込んでください(6項 取扱説明 参照)。
同一レール上に交流機器が取り付けられている場合は、本製品との間にセパレータ(WAGO 209-191)を挿入して安全距離を確保してください。
レール上のアセンブル(製品群)の両端にはエンドストップ(WAGO 249-117など)を取り付けてください。
信号/電源線は適合するサイズの電線をお使いください。

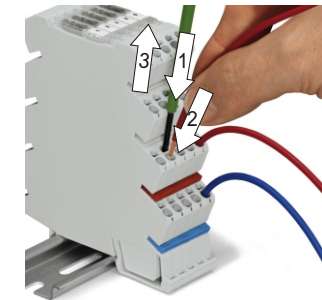
4. 寸法



5. 取扱説明



完全に固定するまで差込型ジャンパを押し込む 固定した状態 差込型ジャンパの取り外し方



配線手順

6. DIPスイッチ調整 = ON

DIP S1

| 入力信号 | RC2コンフィグレーション | フィルタ | 出力信号 |
|--------------------|-----------------------|------|-------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 5 6 |
| RC1 = RT500 (LEM製) | RC2 = RT2000 (LEM製) | OFF | 0...20 mA |
| ● RC2 | ● RC2 = 感度100 mV 1 kA | ● ON | ● 4...20 mA |
| | | | ● 0...10 V |
| | | | ● 2...10 V |
| | | | ● 0...10 mA |
| | | | ● 2...10 mA |
| | | | ● 0...5 V |
| | | | ● 1...5 V |

フィルタ
ローパスフィルタを使用して計測値の乱れの"smooth out" (例：立下り流入)

DIP S1

| | アンダーレンジ | オーバーレンジ | 過電流 (入力信号・上限値+20%) | デジタル出力DO |
|-----|----------|---------------------|-----------------------|------------------|
| 7 8 | | | | 9 10 |
| | (+ 20 %) | 設定レンジ上限値 + 2.5 % | 設定レンジ上限値 + 5 % | 未使用 |
| ● | 設定レンジ下限値 | 設定レンジ上限値 + 2.5 % | 設定レンジ上限値 + 5 % | ● 負方向 (NPN)出力 |
| ● | 設定レンジ下限値 | 設定レンジ上限値 | 設定レンジ下限値 | ● 正方向 (PNP)出力 |
| ● ● | 設定レンジ下限値 | 設定レンジ上限値 | 設定レンジ上限値 | |

デジタル出力DO

デジタル出力DOはエラーメッセージを出力し、NPNまたはPNP出力指定が可能です。

PNP出力にてDOのスイッチング電流を増やす場合はリレーにて拡張してください。同じ外形の857シリーズ (例：857-304リレーモジュール) であれば857-552に隣接させて設置する事ができます。これにより出力は差込ジャンパ (859-402) を使ってスイッチング電流を6Aに簡単に拡張する事ができます。

デフォルト
出荷時、DIPスイッチは全てOFF

- 入力信号：RC1 500A
- 計測方法：True-RMS
- フィルタ：OFF
- 出力信号：0...20 mA
- アンダーフロー：0 mA
- オーバーフロー：20.5 mA
- 過電流：21 mA
- デジタル出力DO：未使用

7. 技術仕様

| | | |
|-----------|--|--|
| 入力： | 計測方法 入力信号 | 真の実効値 (True-RMS) RC1 500A: 感度 10.05 mV RC2A, 2000A: 感度 40.2 mV RC2B: 感度 100 mV 50/60 Hz 正弦波 and 歪み正弦波信号 (例：立上り / 立下り) 500A: 250 mA, 2000A: 1000 mA 16...100 Hz |
| | 分解能 周波数レンジ | |
| 出力： | 出力信号 | 0(4)...20 mA, 0(2)...10 mA, 0(2)...10 V, 0(1)...5 V (DIPスイッチにて設定) |
| | 負荷インピーダンス フィルタ (T ₁₀₋₉₀) | 600 (I _{OUT}), 1 k (V _{OUT}) 600 ms |
| デジタル出力DO： | 最大スイッチング電圧 最大連続電流 | 供給電源 500 mA |
| 一般仕様： | 定格電源 V _N 供給電源連木 変換時間 最大動作周波数 ケーブル長 伝送エラー (基準精度、誤差) 温度係数 耐電圧 動作周囲温度 保管温度 本体幅 接続方式 | DC 24 V 16.8 V...31.2 V 1.5 ms + サイクル時間 (最大60 ms) < 1 kHz < 3 m (to ログウスキーコイル) < 0.1 % 0.01 % / K AC 2.5 kV, 50 Hz, 1 min -25 ...+70 -40 ...+85 6.0 mm / 0.236 in CAGE CLAMP® S |
| | 単線 より線 むき出し長さ 承認 | 0.08-2.5 mm ² / AWG 28-14 0.34-2.5 mm ² / AWG 22-14 9-10 mm / 0.37 in CE, UL508 (E175199) |
| 規格： | EMC / CE | Namur NE21, DIN EN 61326 EN 61000-6-2 EN 61000-6-4 |
| 安全絶縁 | 安全絶縁 | DIN EN 61140 準拠 DIN EN 61010 part1 準拠 (過電圧カテゴリ 2でAC/DC300Vまで、全回路間で汚染度2に対応) |
| 電気絶縁 | 電気絶縁 | DIN EN 61010 part1 準拠 (過電圧カテゴリ 2でAC/DC600Vまで、全回路間で汚染度2に対応) |
| アクセサリ： | ロゴウスキーコイル | RT500: 855-9100/0500-0000 RT2000: 855-9100/2000-0000 |

規格：
EMC / CE
安全絶縁
電気絶縁

アクセサリ：
ロゴウスキーコイル

8. LED表示

以下の状態を表します。

- 緑 点灯：供給電源ON
- 黄 点灯：デジタル出力DO ON
- 赤 点滅(2 Hz)：アンダー/オーバーフロー
- 赤 点滅(4 Hz)：過電流
- 赤 点灯：ハードウェア異常 交換願います。

9. アプリケーション例

